

electro-harmonix

Pitch Fork

POLYPHONIC PITCH-SHIFTER/HARMONY PEDAL

Electro-Harmonix Pitch Forkをご購入いただきありがとうございます。Pitch Forkは、ペダルタイプのポリフォニック・ピッチシフター/ハーモニーエフェクトです。+/-3オクターブの範囲での移調が可能で、3つのシフトモード(up/down/dual)で、ピッチのアップ/ダウン、またはその両方を同時に再生することもできます。ピッチのシフト設定は、シフトノブでプリセットの音程を選択するか、エクスプレッションペダルまたはコントロール・ボルテージ(CV)で無段階に設定することが出来ます。またPitch Forkのフットペダルは、2つのモード(ラッチ/モーメンタリー)でそれぞれ異なる機能を持ちます。モーメンタリーモードでは、ピッチベンドを素早く行えるように、エフェクトONとOFFの切替を行います。BLENDノブでは、ドライ音(原音)とエフェクト音の音量バランスをより完璧にコントロールすることができます。

注意： PITCH FORKは、付属の電源アダプター(Electro-Harmonix JP9.6DC-200)または9V電池で動作します。電源アダプターをご使用の際は、必ず付属のものをご利用下さい(他のアダプターをご利用になると本体に大きなダメージを与える場合があります。また他の電源アダプターのご使用による故障は保証対象外となりますのでご注意ください)。本機の消費電流は30mAで、電源アダプターは9VDCセンター・マイナスです。

演奏を開始するには：

まず、付属のACアダプターを本体の電源ジャックに接続し、楽器側のケーブルを本体のINPUTジャックへ、アンプ側のケーブルを本体のOUTPUTジャックに差し込みます。次に本体真ん中のトグルスイッチを上側に設定し、LATCH(ラッチ)ボタンを押します(引っ込んだ状態)。次にBLENDノブを時計回り一杯に回し、SHIFTノブを"1"に設定すると、1オクターブ上がる設定となります。この状態でフットスイッチを押してLEDが点灯すると、演奏した音が1オクターブ上がるのが確認できます。1オクターブ上がるまでの音程を無段階にコントロールしたい場合は、別売のエクスプレッションペダルを接続して下さい。

LATCHボタンをもう一度押すと、ボタンが上がった状態になり、フットスイッチはモーメンタリーモードでの動作となります。モーメンタリーモードでは、フットスイッチを踏んでいる間のみエフェクトがONになりピッチが変化します(フットスイッチを踏んでいないときはバイパスとなります)。モーメンタリーモードでのグリッサンド・レートコントロールしたい場合は、別売のエクスプレッションペダルを接続して下さい。EXPジャックに何も接続されていない場合、グリッサンド・レートの初期設定値は60msとなります(変更可能です)。

BLENDノブ：

アナログのドライ音とエフェクト音の音量バランスを調節します。時計回り一杯に回すと、出力信号は100%エフェクト音のみとなります。

SHIFTノブ:

クロマチックにピッチを変更する際の、最大値の音程を選択します。以下は、原音のピッチからどれだけピッチが変化するか(音程の関係)を示した図です。

D	m2	M2	M3	P4	P5	M6	m7	1	2	3
Detune	Minor 2nd	Major 2nd	Major 3rd	Perfect 4th	Perfect 5th	Major 6th	Minor 7th	1 Oct	2 Oct	3 Oct

モード・トグルスイッチ:

原音に対してピッチをどのように変化させるかを選択します(アップ/ダウン/デュアル:アップとダウン両方)。DUALモードでは2つの異なるピッチシフトしたシグナルを出力します。ピッチシフトしたシグナルのうちのひとつは、アップモードを選択時とほぼ同様の値でSHIFTノブで設定することができ、もうひとつのシグナルはSHIFTノブの設定に追従してハーモニーを作り出すことができます。

DUAL mode SHIFT knob Settings:

D	m2	M2	M3	P4	P5	M6	m7	1	2	3
Detune	Deep Detune	M2 up +	M3 up +	P4 up +	P5 up +	M6 up +	m7 up +	1 Oct up +	2 Oct up +	3 Oct up +
		M6 up	P5 up	P5 down	1 Oct down	P5 down	M6 up	1 Oct down	1 Oct down	1 Oct down

LATCH(ラッチ)ボタン:

ラッチモードまたはモーメンタリーモードを選択します。また、このボタンの操作でフットスイッチとEXPジャックの機能も変化します。ボタンを下側(押し込まれた状態)に設定すると、ラッチモードが選択されます。ラッチモードでは、フットスイッチを踏むたびにエフェクトのON/OFF(バイパス)が切り替わります。EXPジャックへの入力信号はピッチを変化させます。

ボタンが上側に設定されているときはモーメンタリーモードが選択されます。モーメンタリーモードではフットスイッチがON(踏み込まれている)の間のみエフェクトがかかり、フットスイッチを離すとバイパス(OFF)となります。モーメンタリーモードでは、EXPジャックへの入力信号はグリッサンド・レートを変化させます。

バイパス・フットスイッチ/ステータスLED:

エフェクトのON/OFFを切り替えます。ラッチモードでは、フットスイッチを踏むたびにエフェクトのON/OFF(バイパス)が切り替わります。モーメンタリーモードでは、フットスイッチがON(踏み込まれている)の間のみエフェクトが掛かり、スイッチを離すとバイパス(OFF)となります。なお、エフェクトがONになっているときにはステータスLEDが点灯します。

EXPジャック:

エクスペッションペダルを接続するジャックで、TRS仕様のエクスペッションペダルか、TS仕様の(0-5V)CV(Control Voltage)が使用可能です。エクスペッションペダルの仕様は、オーディオ・テーパのポットが使用されているものよりもリアの10kポットが使用されているものが理想的です。またTIP部分にワイパーがあり、ツマ先が下側の時にRINGが接触するものでなければなりません。いくつかのブランドのエクスペッションペダルはこの仕様に沿っておらず、RINGやTIPの交換が必要になってしまいます。(以下は推奨のペダルになります: Electro-Harmonix Expression Pedal, M-Audio EX-P, Moog E-2 & EP-3, Roland EV-5 または Boss FV-500L)。

・ラッチモードで使用する場合: エクスペッションペダルまたはCVで、設定された範囲でのピッチをコントロールします。ペダル操作の際は、かかとの位置ではピッチ変化がない状態(原音)、ツマ先位置ではSHIFTノブで設定されたピッチとなります。

・**モーメンタリーモードで使用する場合**：エクスプレッションペダルまたはCVで、グリッサンド・レートをコントロールすることが可能です。グリッサンド・レートとは、シフトノブで設定したセッティングのピッチに到達するまでのタイムです。フットスイッチが踏み込まれたときに、バイパスから設定したピッチへと変化し、フットスイッチを離すとピッチは同じレートでユニティーへと戻ります。グリッサンドタイムは、エクスプレッションペダルの踵〜つま先までのポジションによって、4msec〜2secの間で変化します。EXPインプットに何も接続されていない場合のデフォルトのグリッサンド・レートは60msecです。

PITCH FORK のフットスイッチを使ってグリッサンド・レートを保存するには：

1. LATCH ボタンを上側（モーメンタリーモード）に設定します。
2. EXP ジャックにエクスプレッションペダルまたは CV を接続します。
3. PITCH FORK のフットスイッチを踏んだり離したりしながら、グリッサンド・レートがお好みの長さになるようにエクスプレッションペダルや CV を調節します。任意の設定が確認できたら、ペダルまたは CV のセッティングをそのままキープしておきます。
4. PITCH FORK のフットスイッチを踏んだ状態でそのままホールドします。
5. LATCH ボタンを押して、ラッチモードにします。この時 LED が点滅します。
6. フットスイッチから足を離します。
7. これで新しく設定したグリッサンド・レートが保存されました。EXP ジャックに接続されているプラグを抜き、モーメンタリーモードに戻して、フットスイッチを操作して新しいグリッサンド・レートを確認します。

グリッサンド・レートを工場出荷時（初期設定）に戻すには：

1. EXP ジャックに何も接続されていないことを確認します。
2. LATCH ボタンを下側にして、ラッチモードに設定します。
3. フットスイッチを踏んで PITCH FORK をバイパス状態にします。
4. PITCH FORK のフットスイッチを踏んだ状態でそのままホールドします。
5. その状態で LATCH ボタンを押し、モーメンタリーモードに切り替えると LED が点滅します。
6. フットスイッチを離します。

OUTPUT ジャック：

BLEND ノブで設定されたドライ音とエフェクト音のミックスされた信号を出力します。

エクスプレッションペダルが接続されている際のラッチ / モーメンタリーモードの切り替え方法：

ラッチモードからモーメンタリーモードに切り替える際は、エクスプレッションペダルの位置は無視されます。エクスプレッションペダルが現在の位置から動かされるまでは、保存されたグリッサンド・レートの設定が優先されます。

起動時の LED について：

AC アダプターのプラグを本機の 9V 電源ジャックに接続したとき、または電池使用時に INPUT ジャックにケーブルをプラグインすると、ラッチモード / モーメンタリーモードどちらでも、フットスイッチが OFF になっているときは、LED が4回点滅しその後5回目でそのまま点灯します。電池が少なくなっているときは、LED が1秒おきに薄暗く点滅します。

電池交換の方法：

内蔵の 9V 電池を交換する際は、本機の裏蓋の四隅にあるネジを外し、裏蓋を取り外します。その際には、内部の基板に接触して部品を損傷しないようにご注意ください。また電池を長持ちさせるために、本機を使用しないときは INPUT ジャックからケーブルを抜いておいて下さい。

仕様：

- ・バッファードバイパス
- ・入力インピーダンス：2.2MΩ
- ・出力インピーダンス：680Ω
- ・消費電流：30mA



正規輸入代理店

株式会社 キョーリツコーポレーション

カスタマーサポート

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-9-11

NEWS日本橋堀留町ビル 10F

TEL : 03-5614-4133 FAX : 03-5614-2166

E-MAIL : support@kcmusic.jp